

株主の皆様へ



株主の皆様におかれましては、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

第119期（平成29年12月1日～平成30年11月30日）におけるわが国経済は、緩やかな回復基調を続けております。また、海外経済は緩やかな成長が続いております。

このような状況のもと、当社グループは平成29年度から平成31年度までの3か年を対象として策定した「中期経営重点課題」および「カンパニービジョン」に基づき、各事業の特性に応じた施策の実施に努めました。

第119期における業績は、売上高270億54百万円、営業利益13億56百万円、経常利益16億55百万円、親会社株主に帰属する当期純利益9億17百万円となりました。

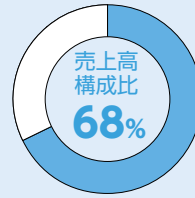
今後も引き続き、顧客満足度の向上を図り、各事業分野の収益力を高め、併せてグループシナジー効果による事業拡大に向けた活動を強化して、企業価値の向上に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらず格別のご支援とご理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成31年2月
代表取締役社長 名倉 宏之

セグメントの状況

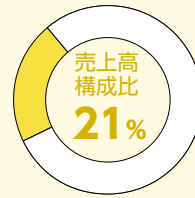
産業用機能フィルター・コンベア事業



売上高 184億93百万円（前期比2.1%増）
営業利益 14億81百万円（前期比10.8%減）

売上高は増加しましたが、売上構成の変化による利益率の低下と退職給付費用等の費用の増加により、営業利益は減少しました。

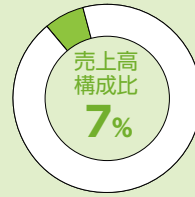
電子部材・フォトマスク事業



売上高 55億68百万円（前期比22.5%減）
営業利益 3億18百万円（前期比47.5%減）

フォトマスク製品分野および太陽光発電システム設備販売分野で売上高が減少したため、営業利益は減少しました。

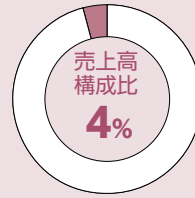
環境・水処理関連事業



売上高 19億44百万円（前期比5.0%減）
営業利益 1億2百万円（前期比28.1%減）

アクア事業で受注金額の高い案件が減少したため、売上高および営業利益は減少しました。

不動産賃貸事業



売上高 10億47百万円（前期比0.7%増）
営業利益 7億82百万円（前期比0.3%増）

既存の賃貸物件の稼働が順調だったこともあり、売上高および営業利益は増加しました。

第119期の
主なトピックス

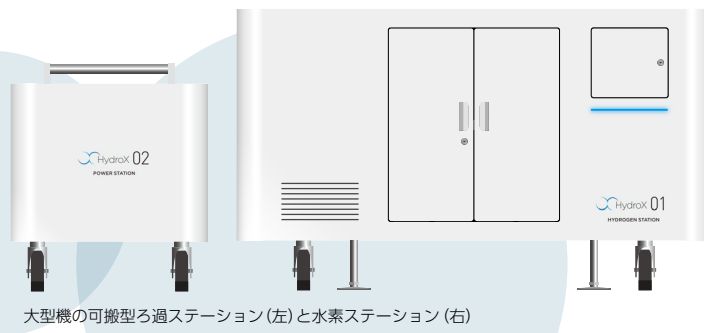
当社は、様々な社会的課題の解決につながる提案を行っています。
その提案をより広く知っていただくため、展示会等にブースを出展しています。

「創造的復興に寄与する先進建設・防災・減災技術フェア in 熊本」

当社は昨年11月、熊本地震からの復旧・復興と幅広い産業分野における防災・減災・BCPの構築、および災害発生時における広域連携の推進を図ることを目的に開催された「創造的復興に寄与する先進建設・防災・減災技術フェア in 熊本」に、自立型水素発電・飲料水供給システム「HydroX®」を出展しました。

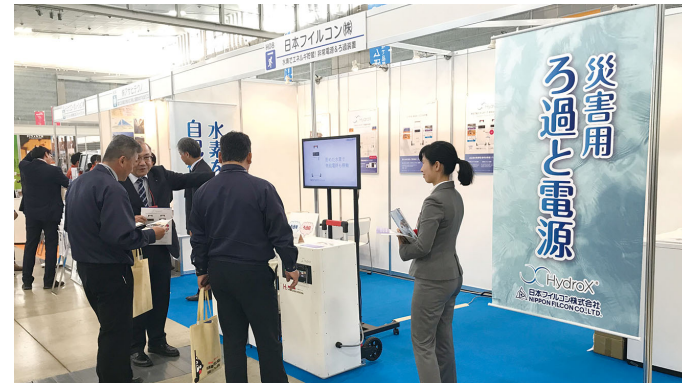
「HydroX®」は、再生可能エネルギーを活用して非常用電源と飲料水を供給するシステムで、太陽光発電により水を電気分解し水素を発生させる「ミニ水素ステーション」と、燃料電池を利用して防火水槽・プール等の水をろ過して飲用可能な生活用水を作る「可搬型ろ過ステーション」で構成されており、外部からのエネルギーに頼らずに非常用電力と水を供給することができます。

同フェアでは、従来の「HydroX®」に加え、太陽光発電で得た電力のみで非常用電源・ろ過装置を稼働させる小型機と、水素ステーションの機能強化により電力の供給量と供給時間を大幅にアップさせた大型機を発表し、熊本地震の被災者を



はじめとする来場者から多くの関心を集めました。

当社は今後も、「社会に認知される質の高い企業グループ」として、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。



「HydroX®」の展示に多くの関心を集めた「創造的復興に寄与する先進建設・防災・減災技術フェア in 熊本」の様子



ご好評いただいた「ANEX2018」の様子

「ANEX2018」

当社は昨年6月、東京ビッグサイトで開催された「ANEX 2018（アジア不織布産業総合展示会・会議）」に出展しました。ANEXは、アジア不織布協会（ANFA）が3年に一度、アジア地域の不織布協会と協力して開催する、世界最大規模の不織布産業の総合展示会です。

当社は「グループの技術を結集し、不織布業界にイノベーションを」をテーマに、不織布製造用メッシュベルトのほか、現在の不織布製品に求められている品質や機能、意匠性に関するニーズを実現する最新技術や製品を紹介し、とりわけ特許出願中の「SPUNART™」への反響は大きなものがありました。

「SPUNART™」は、ウェットティッシュやおしぼり等の衛生用品向けのспанレース不織布に、より小さく緻密な模様のパターンを形成することを可能にしました。これに

より、デザイン性や機能面での向上が期待されるほか、不織布へ模様をつける際に、従来の方法と比べて低コストで任意の柄をつけることができるため、需要の拡大が見込まれます。

今後も不織布の用途拡大や高品質化に対応すべく、その動向を確実に把握し、市場から要求される製品の開発を通して、企業価値向上に努めてまいります。



「SPUNART™」で模様付けを施した不織布

PICK UP

100周年記念誌、
社史フェアで高評価



全国有数の「社史」のコレクションで有名な神奈川県立川崎図書館で開催された社史フェア2018で、当社の100周年記念誌が、来場者によるお気に入り投票の結果、2位に選ばれました。

来場者から寄せられた当社の100周年記念誌に対するコメントをご紹介します。

全社員の集合絵が載っていたり、マジメに編集していたりと、社史で遊びをイメージしている。会社全体が楽しそうで、心の底から手に取りたくなる一冊でした。

今まで見たことのないような斬新な社史だと思います。過去に作成した社史とは想像できない位に変わった物を作るには、並々ならぬ苦労があったと思いますが、製作された社員の方の強い意志が伝わりました。とにかく面白い社史です。

引用元：神奈川県立川崎図書館発行「社史」Vol.76 より

財務ハイライト

連結貸借対照表 (単位：百万円)

	当期末 平成30年11月30日現在	前期末 平成29年11月30日現在
流動資産	18,025	18,664
固定資産	21,270	21,289
流動負債・固定負債	17,711	18,679
純資産 ①	21,584	21,273
総資産	39,295	39,953

(注) 記載金額は、百万円未満の数字を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書 (単位：百万円)

	当期 (平成29年12月 1日から 平成30年11月30日まで)	前期 (平成28年12月 1日から 平成29年11月30日まで)
売上高 ②	27,054	28,379
売上総利益	9,375	9,936
営業利益 ③	1,356	1,772
経常利益	1,655	2,027
親会社株主に帰属する 当期純利益	917	2,254

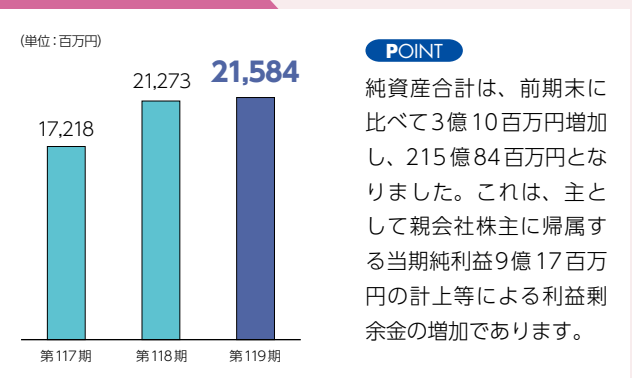
(注) 記載金額は、百万円未満の数字を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：百万円)

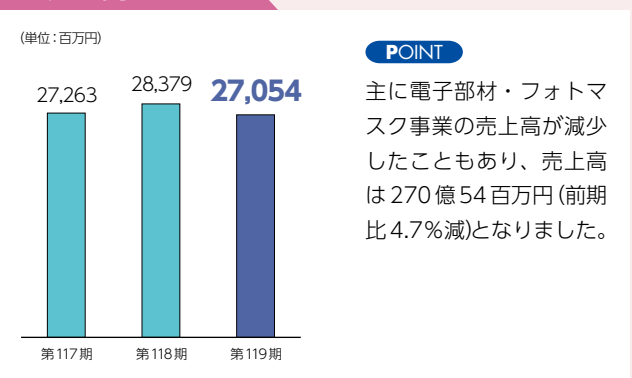
	当期 (平成29年12月 1日から 平成30年11月30日まで)	前期 (平成28年12月 1日から 平成29年11月30日まで)
営業活動による キャッシュ・フロー	2,406	2,579
投資活動による キャッシュ・フロー	△2,240	△2,615
財務活動による キャッシュ・フロー	△313	△357
現金及び現金同等物の 期末残高	3,890	4,001

(注) 記載金額は、百万円未満の数字を切り捨てて表示しております。

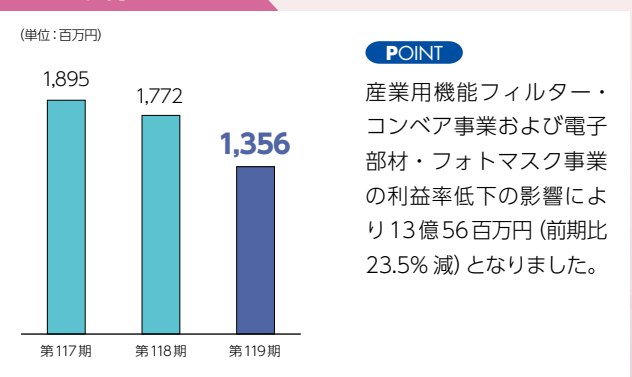
1 純資産



2 売上高



3 営業利益



会社概要

(平成30年11月30日現在)

商号 日本フィルコン株式会社
本店所在地 東京都稲城市大丸2220番地
TEL 042(377)5711(代表) FAX 042(377)5714
設立年月日 昭和11年3月18日(創業大正5年)
資本金 26億85百万円
上場取引所 東京証券取引所(市場第一部)
ホームページ <https://www.filcon.co.jp/>

主要な製造、販売品目

紙・パルプ抄造用網、各種工業用特殊網等
電子部材、フォトリソ加工製品、太陽光発電システム設備等
プール本体および水処理装置、その他環境関連製品等
店舗・駐車場の賃貸等

主要な事業所等

当社の主要な事業所
本社・東京事業所(東京都稲城市) 静岡事業所(静岡県富士市)
北海道営業所(北海道千歳市) 大阪営業所(大阪府大阪市)
上海事務所(中国 上海市)

子会社
Filcon America, Inc. (アメリカ オレゴン州)
FILCON FABRICS & TECHNOLOGY CO., LTD. (タイ プラチンプリ県)
FILCON EUROPE SARL (フランス パ・ラン県)
関西金網株式会社(本社：大阪府大阪市)
Kansai U.S.A. Corporation (アメリカ テキサス州)
Siam Wire Netting Co., Ltd. (タイ ランブーン県)
TMA CORPORATION PTY LTD (オーストラリア 西オーストラリア州)
関西金属網科技(昆山)有限公司(中国 江蘇省)
エスディアイ・エレクトロニクス・ジャパン株式会社(本社：東京都稲城市)
株式会社アクアプロダクト(本社：東京都千代田区)

当社従業員数472名 企業グループ従業員数1,251名

取締役・監査役 (平成31年2月26日現在)

代表取締役社長	名 倉 宏 之
常務取締役	齋 藤 芳 治
常務取締役	松 下 篤 史
取締役	二 階 堂 秀 保
社外取締役	片 山 洋 一
社外取締役	有 賀 弘 倫
常勤監査役	外 池 敏 夫
社外監査役	村 山 周 平
社外監査役	水 野 秀 紀

株式の状況

(平成30年11月30日現在)

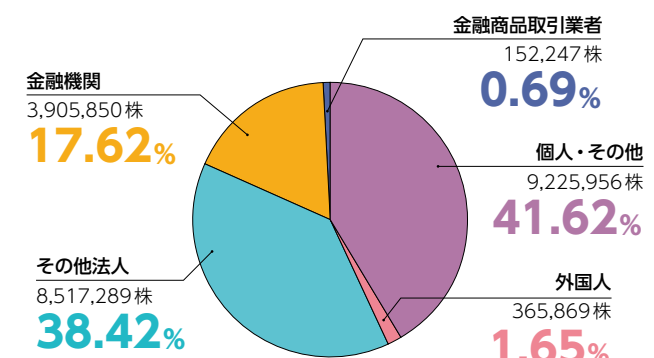
発行可能株式総数	80,000,000 株
発行済株式の総数	22,167,211 株
株 主 数	22,686 名

大株主

株 主 名	持株数(百株)	持株比率(%)
王子ホールディングス株式会社	27,001	12.20
大王製紙株式会社	18,165	8.21
日本フィルコングループ従業員持株会	16,412	7.42
日本製紙株式会社	15,581	7.04
三菱UFJ信託銀行株式会社	10,230	4.62
いわき大王製紙株式会社	4,740	2.14
竹田昌弘	4,120	1.86
株式会社みずほ銀行	4,000	1.81
第一生命保険株式会社	3,950	1.78
大津板紙株式会社	3,495	1.58

(注) 1. 持株比率は自己株式(36,554株)を控除して計算しております。
2. 持株数は百株未満は切り捨て、持株比率は小数点第3位を四捨五入して表示しております。

所有者別持株比率



株主メモ	
事業年度	12月1日から翌年11月30日まで
配当金の基準日	期末配当金：11月30日 中間配当金：5月31日
定時株主総会	毎年2月
議決権の基準日	定時株主総会：11月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定める。
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (フリーダイヤル)
同 郵 送 先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
単 元 株 式 数	100株
公 告 方 法	電子公告により、当社のホームページ https://www.filcon.co.jp/ に掲載いたします。ただし、 電子公告によることができない事故その他やむを得ない 事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

株式に関するお問合せ先

証券会社に口座をお持ちの場合	
お問合せ先	お取引の証券会社になります。
ご 注 意	未払配当金の支払、支払明細発行については、株主名簿管理人まで お問合せください。

特別口座の場合	
お問合せ先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電 話 0120-232-711 (フリーダイヤル) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
ご 注 意	単元未満株式の買取以外の株式売買はできません。(特別口座に 記録したままでは、株式を証券取引所で売買することはできません。)

株主優待制度 毎年11月末現在の株主様へ

1. 優待内容		
保有株式数	保有期間	優待内容
100株以上1,000株未満	1年未満	500円相当のQUOカード
100株以上1,000株未満	1年以上継続	ワイン1本
1,000株以上	1年未満	1,000円相当のQUOカード
1,000株以上	1年以上継続	ワイン1本(限定品)

2. 贈呈の時期	
●QUOカード	毎年2月下旬の定時株主総会終了後の「定時株主総会決議 ご通知」および「株主通信」とともにお送りする予定です。
●ワイン	毎年3月下旬にお送りする予定です。

(注) 1年以上継続保有の株主様とは、5月31日および11月30日現在の株主名簿に、
同一株主番号で、3回以上連続で記載または記録された株主様といたします。



第119期

株主通信

平成29年12月1日から平成30年11月30日まで

